

# 教室がコンサート会場に変身!!

~1クラス単位で芸術体験!学校アクティビティ事業スタートしました~



2011.12.15 玉里北小学校 音楽室

## REPORT 和太鼓兄弟ユニット“は・や・と” 「玉里北小学校 アクティビティ」

学校アクティビティ事業で“は・や・と”的授業を玉里北小学校5年生のクラスで見学した。“は・や・と”は金刺敬大さん、金刺凌大さん、金刺由大さんからなる和太鼓兄弟ユニット。宮太鼓・締太鼓・桶太鼓等の大小複数の太鼓が教室に持ち込まれ、迫力ある演奏が始まると、子どもたちはそれぞれ耳を押さえたり、身じろぎせずに見てしたり、胸に手を当て音の振動を感じたりしていた。また、演奏体験のときには、恥ずかしそうに太鼓を叩いたり、「これやりたい!」と演奏する太鼓を取り合ったり、のびのびと日本の伝統文化に触れている子どもたちの姿があった。私の通っていた小学校ではこのような取組みは行つていなかったので、「うらやましいなあ」と思った。この事業の出演アーティストである二十五弦箏&尺八ユニット「ウラナス」のコンサートが2月19日(日)にみの～れにて開催されます!ワンコインとお得なので、是非お越し下さい。  
<みの～れ編集局 小松崎 由美子>

平成23年度小美玉市学校アクティビティ事業

## 出演アーティスト



平成23年度小美玉市学校アクティビティ事業 集大成コンサート

## 二十五弦箏&尺八ユニット ウラナス 紡(つむぎ)コンサート

学校アクティビティ事業でおなじみの二十五弦箏&尺八ユニット「ウラナス」が今年度のアクティビティで集めた想いを素敵な音色で紡ぎます!

2012年2月19日(日)14:00  
小美玉市四季文化館(みの～れ)  
風のホール

- ◇出演:  
二十五弦箏&尺八ユニット「ウラナス」
- ◇入場料:500円
- ◇全席自由
- ◇チケット取扱い:  
みの～れ/コスモス/アピオス/  
おみたまオンラインチケット  
(<https://ticket.city.omitama.ibaraki.jp/>)
- ◇4歳児未満入場不可

チケット絶賛発売中!!

お問い合わせ TEL 0299-48-4466(みの～れ)

## あなたのアイディアがまちをつくる。 四季文化館企画実行委員会 委員募集!!

- 募集人数…若干名
- 応募資格…高校生以上の方で、毎月1回夜間(予定)に行われる会議に出席できる方 ※市内外は問いません
- 応募方法…四季文化館(みの～れ)備付の所定の申込用紙に必要事項を記入の上、四季文化館(みの～れ)まで提出してください
- その他…四季文化館企画実行委員会の委員は、小美玉市の非常勤特別職に位置づけられます。任期2年(H24.4～H26.3)

## REPORT どんなロゴができるかな?!

### 「コスモス ロゴ ワークショップ」

小美玉市が誕生してもうすぐ6歳。この小美玉市には3つの文化ホール、「みの～れ」「アピオス」「コスモス」があります。この3館のうち、“ロゴ”がないのはコスモスだけ。3年前に“コスモスプロジェクト”的前身が発足し、徐々に枝葉をつけ、少しずつ成長してきました。そんな“コスモスプロジェクト”メンバーは“ロゴ”を作るため、ワークショップを開きました!メンバーそれぞれの「コスモス」のイメージを雑誌から切り取り、テーマに合わせ貼り付け、説明。とても共通意識のもてるワークショップとなりました。もうすぐコスモスの“ロゴ”が完成します!お楽しみに!  
<みの～れ編集局 小松崎 由美子>



2011.12.3 コスモス

## REPORT 陽だまり横丁 自主企画

### 「みの～れ川柳 表彰式」

みの～れ陽だまり隊では自主企画として今年度もみの～れ川柳を企画しました!『クリスマス』・『お正月』の2種類のお題にそれぞれ多数の応募の中から陽だまり大賞・みの～れ大賞が選定され、表彰式が行われました。『クリスマス』部門は「サンタさん わたしの分も 被災地へ」、『お正月』部門は「携帯に休みをあげて筆をとり」という作品がそれぞれ陽だまり大賞を受賞。今回の作品は大震災を受けての復興への願いが込められた作品も多く見受けられましたが、どの作品もなるほどと感心していました。  
<みの～れ編集局 福島 ヤヨヒ>



2011.12.4 みの～れ

【陽だまり大賞 受賞作品】

クリスマス部門「サンタさん わたしの分も 被災地へ  
お正月部門「携帯に休みをあげて筆をとり」

## REPORT ムシたちの世界へようこそ!

### 「おやこDEジャズ 2011」

暗い小さな「魔法のトンネル」を抜け、ひな壇になった客席を一杯に埋めた親子が今か今かと始まりを待っていた。ミツバチ“ブン”とてんとう虫“テン”が登場すると、一気にムシたちの世界に引き込まれた。ブンがくもの巣に近づくと“あぶないよー!”“ダメー!”と子どもたちの大聲が飛ぶ。まるで子どもたち自身がこの物語の主人公になったようだった。今回の公演は観覧希望が殺到し、2回公演を急遽3回にしたほどの大人気。水戸から両親と一緒に来た5歳の女の子は「歌も絵本も楽しかった～!」とニコニコしていました。親も子も一緒に楽しんだ公演となりました。  
<みの～れ編集局 小原 エミ>



2011.12.23 アピオス

## REPORT みの～れ10歳記念事業 ムービーチーム企画

### 「あなたの一番の笑顔をください!!」

小美玉市内を「笑顔求む!」と書いたのぼり旗を掲げ、カメラを持ちながら練り歩く若者の集団を見かけた人はいるでしょうか?市内の商店や施設にお邪魔して、みんなの笑顔の写真を撮らせていただきました。お店に入る前はとても緊張しましたが、みなさんの温かい笑顔のおかげで、私たちもホッと一息。入ったことのないお店や、色々な人達にふれあえて、とても新鮮な一日でした!撮影した笑顔の写真はみの～れ10歳記念ムービーで使用します。ムービーは4月7日の「小美玉さくらフェスティバル」でお披露目!みなさん、ぜひご覧くださいね♪  
<みの～れ編集局 特派員 出頭 朋子>



2012.1.8 市内各所

茨城空港にて笑顔をパシャリ☆